

取扱説明書

モノタロウ 大型キャスターペール 水抜き 臭い漏れパッキン付

注文コード：50638368 / 50638377

このたびは、大型キャスターペール 水抜き 臭い漏れパッキン付をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書を必ずお読みのうえ、正しく安全にご使用ください。また、いつでも取り出せる場所に必ず保管してください。

1 安全にお使いいただくために

ここに書かれた注意事項は、人体への危害や財産への損害を未然に防止するための内容です。
いずれも安全にお使いいただくためには重要ですので、必ずお守りください。

警告 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は、死亡や重症などの重大な傷害に結びつく可能性があります。

注意 この表示内容を見逃して誤った使い方をした場合は人的傷害や製品の破損、その他の物的損害へつながる可能性があります。

ご使用上の注意

【はじめに】 誤った使用方法により人的傷害や製品の破損、その他の物的損害が生じた場合、一切の保障、責任を負いません。
また、本製品の分解や改造、修理は、絶対に行わないでください。

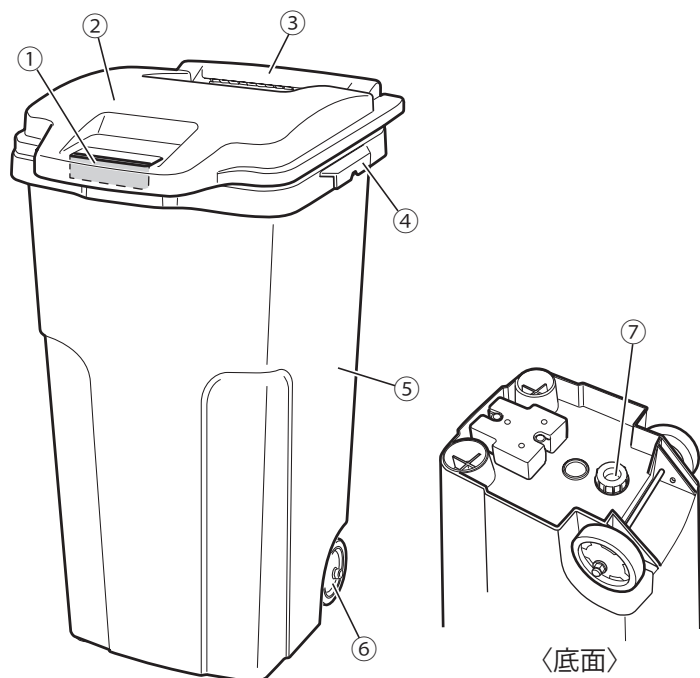
警告

- ・ ストープ、コンロなど高温になる場所や火のそばに置かないでください。火災など思わぬ事故の原因となります。
- ・ 発火性、引火性、反応性のある物質及び高温物質などを入れないでください。火災などの原因となります。
- ・ 可動部の隙間に手や指を入れないでください。挟むなどしてけがをする原因となります。
- ・ 次のことを必ずお守りください。不安定になり転倒などによるけがや破損の原因となります。
 - ・ 必ず平らな場所に設置してお使いください。
 - ・ ピンや缶を投げ入れないでください。
 - ・ 製品に寄りかかったり、上にのらないでください。
 - ・ 勢いよくフタを開閉しないでください。
 - ・ 中身が軽いときは、本体をしっかりと押さえてフタを開閉してください。
 - ・ 排水や水を満水近くまで貯めた状態での移動はしないでください。

注意

- ・ 本製品を本来の使用用途以外にご使用しないでください。
- ・ 直射日光や雨風が当たる場所での長時間のご使用は変色や劣化が促進されますのでご注意ください。
- ・ 床の材質によっては、本製品の跡が残ることがありますのでご注意ください。
- ・ フタに付いているパッキンは臭い漏れを軽減するためのものです。完全密閉ではありませんのでご注意ください。
- ・ 水を貯めた状態での長時間の保管はしないでください。本体が変形して水漏れや破損の原因となります。
- ・ お手入れの際は、薄めた中性洗剤を使用し柔らかい布で拭き取り、キャスターのネジにゆるみがないかを定期的に点検してください。

2 各部の名称と機能



名称一覧

- | | |
|---------|---------|
| ① ロック部 | ⑤ 容器本体 |
| ② フタ | ⑥ キャスター |
| ③ ハンドル | ⑦ 排水栓 |
| ④ 結合レール | |

仕様

注文コード		50638368	50638377
カラー		ブルー	レッド
材質	本体・フタ・フタロック・ポリ袋止め・ホイール	PP（ポリプロピレン）	
	排水栓・重りカバー	PE（ポリエチレン）	
	フタパッキン	発砲 PE（ポリエチレン）	
	車輪軸・ネジ・ワッシャー・重り	鋼	
	タイヤ	エラストマー	
外形寸法（幅×奥行×高さ）		468 × 575 × 824（mm）	

※ 上記の仕様は、予告なしに変更することがあります。

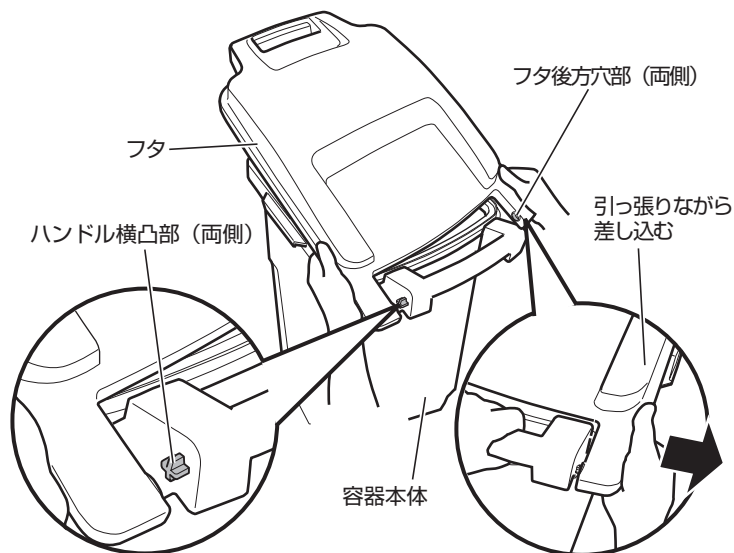
3 組立

■ フタの取り付け方法

1. フタ後方穴部をハンドル横凸部に差し込む
 - フタ後方穴部とハンドル横凸部の片側を合わせて差し込みます。
2. 反対側のフタ後方穴部をハンドル横凸部に差し込む
 - 片側を組み付けた状態で、反対側のフタ後方部分を広げながら、ハンドル横凸部に差し込みます。

⚠ 注意

- 転倒しないように容器本体をしっかりと持ちながら、取り付けてください。



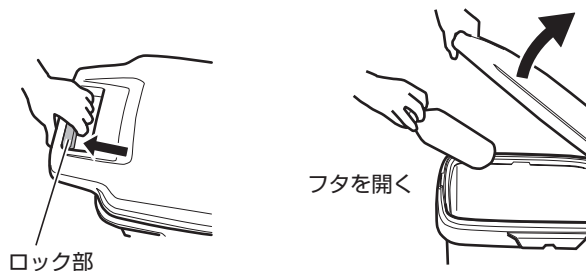
4 使いかた

■ ロック式フタの開閉方法

持手を握るだけでフタのロックを解除できます。閉じるとロックされます。

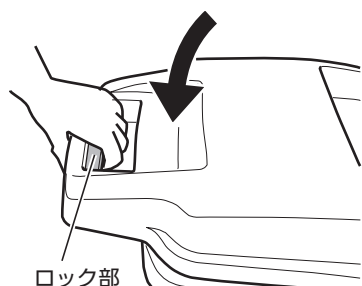
1. フタのロックを解除して開く

- 持手を握る（手前に引く）とフタを開くことができます。



2. フタを閉じてロックする

- ロック部を握った状態でフタを閉じてから離すとロックします。
- ロック部を握らず閉じる場合は「カチッ」と音がするまで押し込んでください。

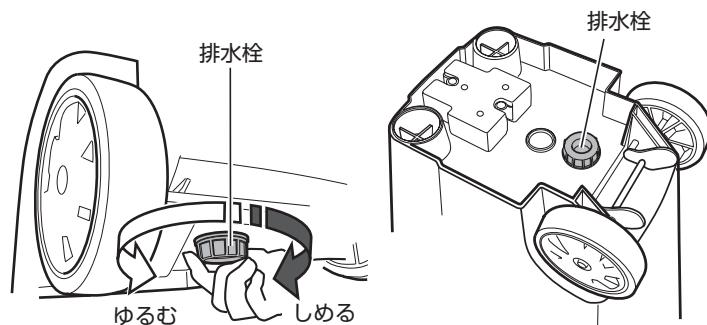


■ 排水栓の使いかた

本体底面の排水栓を使用して底に貯まった排水や水などを抜き取れます。

1. 栓をゆるむ方向に回して取り外す
2. 栓をしめる方向に回して取り付ける

- 本体の横転に注意しながらキャスターを少し持ち上げて排水栓を操作してください。
- 取り外しにくい場合は、本体容器を倒した状態で排水栓を操作してください。

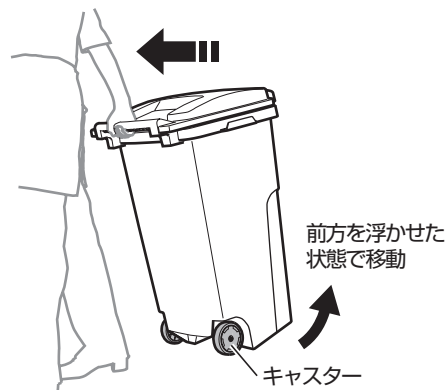


■ 移動走行について

移動走行時は容器本体の前方を浮かせながらハンドルを持ち、後方を引いて動かしします。

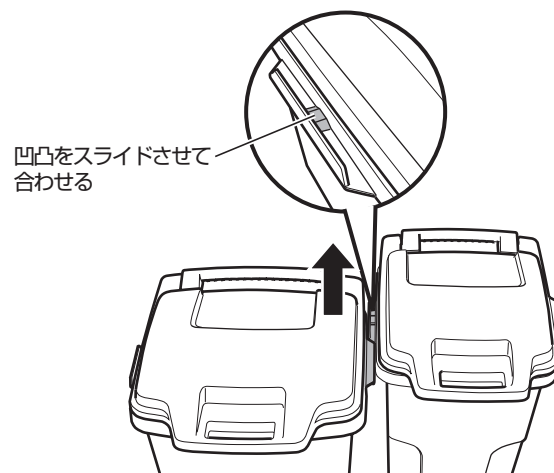
⚠ 警告

- 傾斜のある場所で設置はしないでください。突然動き出したり転倒するなどして思わぬ事故の原因となります。
- 容器本体に体重をかけて寄りかからないでください。キャスターが突然回転して転倒するなど、思わぬ事故の原因となります。



■ 容器本体の連結方法

容器本体側面の結合レールをスライドさせて連結することができます。



※同製品同士のみ連結することができます。